

令和6年 12月16日 (月)

NO. 28

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

あさひの日だまり

～児童会祭りがありました～

6年生の児童会活動もまとめをむかえます

12月13日（金）に児童会祭りが行われました。この日に向けて、6年生を中心に児童会ごと全校児童が楽しめるアトラクションや景品を工夫して準備してきました。6年生の教室を見に行くと、委員会ごと円になって当日の流れを確認したりリハーサルをしたりする様子が見られました。「自分たちの児童会祭り」創りに打ち込む6年生は本当に立派でした。私は残念ながら出張で当日は参加できませんでした。教頭先生に「写真撮影と当日の様子をぜひ文章でお願いします」とお願いしたところ、すべてのブース記事を寄せて下さいました。以下教頭先生のお便りです。

「サンタを探せ」「射的」「輪投げ」「つり」「すごろく」「箱の中身はなんでしょう」「ボーリング」「的当て」「ふくわらい」の9つのブースが校舎全体に用意され、子どもたちはなかよし班でまとまって、どのブースを回ろうかと相談しながら、各ブースのアトラクションを楽しんでいました。

児童会の企画による全校行事は9月の「なかよしカレー会」、11月の「全校焼きいも会」に続き、今回が3回目です。どの行事も、高学年児童のアイデアや自主性を大切にして取り組んできました。今日の児童会祭りでも、高学年児童が自ら考え積極的に動き、アトラクションのルール説明や進行をはりきってがんばる姿や、低学年がはぐれないよう気を配りながら各ブースを回る思いやりあふれる様子などが見られました。

また、閉会式では「東小ギネス」と題し、各アトラクションで最高得点を出した児童の表彰式が行われ、体育館が大きな拍手に包まれました。「全校のみんなを笑顔にしたい！」という願いから企画された今回の児童会祭り。約90分、子どもたちは各ブースを回り、たくさんの景品を手にして、どの子も笑顔があふれていました。どの子にとっても大満足の一日になったと思います。





～町からクマよけの鈴をいただきました～

東の山にもくまが出る可能性がありま



川岸から辰野方面の間と辰野サービスエリアの後方の山中で続けて熊の目撃情報がありました。こちらの山には熊はないというのは私の住んでいる宮田村でも通説です。しかし川岸のあたりは西と東の山が近づいています。人目に付かない夜間などに天竜川を渡ったに違いありません。

熊の出没のため町のご配慮により写真のような熊鈴が寄贈されました。今週のどこかで子どもたちに手渡します。途中まで大人数で幹線道路を歩いているからは心配ないと思いますが、家の近くに行くと単独での徒步通となる場合が多いと思います。熊は基本的に人を避けて生活します。曲がった道路での鉢合わせが一番危険ですので、あらかじめ音で人の存在を知らせておけば安全です。子どもたちが安心して通学できるようにいただいた鈴を必ずつけて下さい。